

# 「第76回大阪高等学校総合体育大会」結果報告

## 男女団体アベック優勝！



**男子は6年ぶり3回目、女子は悲願の初制覇**

**男子個人も奥田が優勝、華田が2位**

10月3日(日)に、四條畷学園高等学校弓道場において「第76回大阪高等学校総合体育大会 弓道競技」が行われました。各ブロック予選を通過した選手、団体が出場します。本校からは、個人戦に男子4名、女子2名、団体で男子A・Bの2チーム、女子もA・Bの2チームが出場しました。

### ◆ 個人戦 男子上位独占！

個人戦は各ブロック大会を通過した男子22名、女子33名が出場しました。コロナ禍での開催で時間短縮のため、1立4射3中以上で決勝射詰に進出という一発勝負の厳しい条件となりました。男子は、各校の選手が次々と3中に届かず脱落していく中、最後に本校の4名が登場、2年華田と奥田が見事決勝に進みました。3年春田は最後の1本が的中すれば通過というところまで頑張りましたが無念の敗退となりました。でも見せ場たっぷりの大健闘でした。よく頑張ったぞ！決勝射詰進出者はなんと本校の奥田、華田の2名のみとなり、二人で優勝を争うことになりました。射詰1本目で奥田が的中、華田は外して決着がつかしました。二人ともよく頑張りました。おめでとう！

女子は、残念ながら決勝には進めませんでした。しかし、このあとの団体戦に向けていい経験になったのではないのでしょうか。



優勝 奥田 2位 華田

### ◆ 団体戦 快挙達成！

#### ■ 男子団体

男子団体はA(2年華田、佐々木、奥田)、B(1年前山、山崎、山下大)の2チームが出場。本来2立合計で上位8チームが決勝トーナメントに進出できるのですが、今回は1立の一発勝負となります。Aは優勝を意識しての参戦です。緊張の予選ですが、佐々木の調子が上がらず不安でしたが、奥田、華田がうまくカバーして予選4位で通過を決めました。Bチームは1年生のチームですから、ここでの経験を次の新人戦に生かせればという程度の思いでしたが、なんと競射を制して見事決勝トーナメントに進出しました。これはすごい！

決勝トーナメント準々決勝、Bチームは予選トップの大阪学院Aとの対戦です。力の差は歴然ですが、最後まで競り合う大健闘でした。この経験は必ず新人戦に生かされるでしょう。Aチームは、上宮高校Bとの対戦です。本校は佐々木が苦しみながらも意地での的中を伸ばし、全体で9中の高的中で快勝しまし

た。準決勝は、Bチームに勝った大阪学院Aです。こちらにも危なげなく的中を伸ばし勝利し、見事決勝に進みました。決勝の相手は岸和田産業Aです。岸和田産業は国体メンバーを含む全員3年生で構成される強豪です。前半の6本をすべての的中させこちらにプレッシャーをかけてきます。本校は前半4中と2本のリードを許す苦しい展開となりましたが、最後まで諦めずに食らいつき、最後の4本目を3人ともの中し見事な大逆転勝利を納めました。

男子の大阪総体制覇は、6年ぶり3回目です。最初の優勝は全員3年生でチームを構成、2回目も3年生のエース(前田)の力を借りての優勝でした。今回の優勝は、全員2年生ということでも価値があります。しかも決勝で勝利した岸和田産業は、国体の近畿ブロックで優勝したメンバーを揃えたすごいチームで、そのチームに勝ったことは本当に自信になります。この調子で新人戦に臨みたいと思います。



## ■女子団体

女子団体はA(2年大瀬、長谷川、宮城)、B(2年日高、1年大河内、2年見戸)の2チームが出場しました。女子の2チーム本大会出場は初めてです。Aチームはブロック大会から調子が良く、予選も8中と堂々1位タイでの決勝トーナメント進出です。Bチームは残念ながら予選敗退となりましたが、1年大河内はいい経験となったのではないのでしょうか。

準々決勝は東淀川Bです。トーナメントの独特の緊張感からか両校まったく的中が伸びません。我慢比べとなりましたが、なんとか1本差で逃げ切りました。あれだけ調子が良かったのにまったく当たらない状況にトーナメントの怖さを痛感しました。しかし、これで吹っ切れたのか、続く準決勝は岸和田産業Bに9中の高的中で快勝しました。決勝は、岸和田産業Aです。岸和田産業Aは準決勝で10中の高的の中を出して絶好調で決勝に上がってきました。しかし本校は最初の1本目を3人ともの中し、一気に流れを掴みます。その後も食い下がる岸和田産業を振り切り、9中対6中で悲願の初優勝を果たしました。

密かに優勝を狙っていた男子と違い、女子は正直優勝までは届かないのではと思っていました。それだけに女子の試合を重ねるごとに成長し、たくましくなっていく姿を見てとても感動しました。本当にすごいことをやってのけました。







**「礼儀は基本。**

**勝っても相手に敬意を示すのが真の勝者。」**